

# 2024年度 鹿沼カントリー倶楽部 ゴールドシニア選手権 競技実施要項

北コース B.G

別紙の通り、参加者の組み合わせが決定しましたので、下記のルールをご確認の上ご参加くださるようお願い申し上げます。

## 1. 日程及び競技方法

10月 20日（日） 予選 18 H S. P スクラッチ 12名選出

10月 27日（日） 決勝 18 H S. P スクラッチ予選成績通算

## 〈 競技 の 条件 〉

- この特別規則に定めのない事項は、すべて日本ゴルフ協会規則による。
- 使用球  
最新の公認球リスト（JGAホームページ:www.jga.or.jp）に掲載されているものでなければならない。
- 成績同位の場合  
予選 スコアマッチング方式にて決定する。  
決勝 1位タイは、サドンデスにより順位を決定する。（プレーオフは1番Hから）  
2位タイ以下は、スコアマッチング方式にて決定する。
- ホールとホール間の練習の禁止（本規則違反は2罰打）  
ストローク・プレーにおいて、競技者はプレーを終了したグリーン上、及びその付近におけるいかなる練習ストロークも行ってはならない。  
※ハーフ終了後、待ち時間がある場合 練習グリーンのみ使用できる。
- スタート時刻  
スタート時間40分前までに署名し、スタート時間前にティーイングエリアに到着しなければならない。
- 当日、止むを得ず欠場する場合は倶楽部まで(競技委員会事務局)必ず連絡すること。

## 〈 競技 規則 〉

- 男子 白マーク 女子 シルバーマークを使用する。  
75歳以上の男子シルバートイ 80歳以上の男子赤ティ어의使用可
- OBの境界は白杭をもって標示する。
- 修理地は青杭を立て白線をもってその限界を標示する。
- レッドペナルティエリアの限界は赤杭をもって標示する。
- ジェネラルエリアにおいて、球が落下の勢いで地面に食い込んだ（エンベデットボール）時は、罰なしに拾い上げて球を拭き前位置にできるだけ近くホールに近づかず1クラブレンジ以内にドロップすることができる。
- グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。但し、パターが破損など、使用できなくなった場合を除く。
- 電磁誘導カートの軌道間は、プレー禁止とする。（スタンスが触れる場合も同じ）（本規則違反は2罰打）
- 共有のカートに球が当たった場合 ラブ オブ ザ グリーン とする。
- 降雨によってできたバンカー内の流水跡は、バンカー内に罰なしでドロップすることができる。
- 不当の遅延;速やかなプレーのペース  
規則5. 6aの違反の罰：  
最初の違反 :1 罰打  
2回目の違反:一般の罰  
3回目の違反:失格
- プレーの中断と再開  
(1) 陰悪な気象状況で、委員会の決定により、プレーが中断となった場合、いかなる場所におけるプレーも再開の指示が出るまで行ってはならない。この条件の違反は失格とする。  
(2) プレー再開の合図について  
競技委員を通じて競技者に連絡する。

## 〈 注 意 事 項 〉

- スタート時間5分前には、ティーイングエリア付近で待機すること。
- ボールを探す時間は、3分以内を厳守のこと。
- PAR3 において後続組がティーイングエリアにいる場合、打たせる行為をプレーの中断とはみなさない。
- 当日の状況により競技規則を追加又は、変更した時は、スタート地点に掲示する。

### 成績の掲載について

参加申込に際し、個人情報に次の目的の範囲内で公表することについて予め同意することを要する。  
競技関係書類(組合せ表等)の発送（参加者の氏名、生年月日、その他選手紹介情報ならびに競技結果の公表を含む。）  
その競技における結果の記述の保存ならびに競技終了後において必要な公表。

2024年度 ゴールドシニア選手権競技 予選

2024年 10月 20日 (日)

鹿沼カントリー倶楽部 北コース B.G

北OUT スタート

組	時間	氏名
1	8:37	○ 近藤 昇
		高橋明彦
		猪瀬尚孝
		浜野 好
2	8:45	○ 大井与三
		杉本敏文
		小山 明
		佐々木宏治
3	8:52	○ 上野恵三
		北山二夫
		中山英夫
		平井清司
4	9:00	○ 廣木敏夫
		石田俊彦
		宇山行雄
5	9:07	○ 齊藤唯夫
		川俣 栄
		槇 欣造
6	9:15	○ 岡本隆志
		吉澤 章
		生島秀治
		野坂邦雄

※ ○印の選手はプレー進行 および エチケット リーダーとする。

スタート時間の40分前までに 必ずチェックインすること

すべての競技者が 18H終了出来ない場合

前半のハーフ・ラウンドの成績にて選出する。

更に 悪天候によりプレー続行が不可能な場合 競技委員会にて決定する。

競技委員長 矢野塚春